



# 原点は憲法

●にひ質問で改憲手続き法案の提出者が、最低投票率を拒否している理屈を崩され立ち往生=2007.4.19

## 改憲手続き法—「にひが恐かった」

「憲法を守るためならたとえ寿命をすり減らしても本望」というにひさん。

2007年、憲法を変える手続きをつくる国民投票法の審議では、自・公の答弁者を答弁不能に追い込んだ憲法論戦のエースです。

## 「戦争する国」づくりに立ち向かう

秘密法や、戦争法、共謀罪、辺野古新基地建設、米軍機の低空飛行など、「戦争する国」づくりに真正面から立ち向かうにひさん。

「阿武町長の反対表明は住民総意」とせまったイージスアショア配備計画は撤回に。

## 大企業の無法を認めさせる

2008年末のマツダの派遣切りに、にひさんはただちに本社に乗り込み「派遣切りはやめよ」と直談判。国会でも追及し、違法を認めさせ、労働局が是正指導。マツダが100人の派遣労働者を期間工として直接雇用に。

# 住民とともに

# 地域の声で国政うごかす



●西日本豪雨災害では、党豪雨災害対策本部事務局長として、岡山・倉敷市、愛媛・大洲市などへ調査。熊本豪雨災害では人吉市へ調査。

## 地震・豪雨・噴火など直ちに現場へ

初質問で水害被害救済へ、「豊一枚支援できずに、日本の政治か」とただしたにひさん。議員の時もバッジのない今も、災害現場へ直行、被災者の声を国へ届けるホットな政治家。

## 民衆とともにがモットー

薬害肝炎、水俣病、黒い雨訴訟、よみがえれ有明訴訟など、裁判でたたかう人たちとスクラムくんで、政府に救済を求めるにひさん。

「にひさんの支えがあったから」(弁護士団)——肝炎救済法が成立。

黒い雨訴訟は政府が上告断念に。



●黒い雨訴訟の報告集会であいさつ

# ガンバレ! にひそうへい



いま中国地方を活動地域にする日本共産党の国会議員がいません。「にひさんに復帰してほしい」と、期待が広がっています。



とっとり市民連合共同代表  
元倉吉市長、前鳥取県議  
**長谷川 穂**

総選挙情勢から脱け出さないと「維新」の台頭を許すだけです。勇退の市田さんを引き継ぐうえでも人権運動家のにひそうへいさんの議席がどうしても必要です。私も支援の輪を広げます。



新婦人山口県本部  
事務局長  
**糸山 真理子**

杉田水脈議員の「女性はいくらでもそをつけますから」発言に憤り、女性10団体と共に抗議をしました。みんなが願うジェンダー平等の社会を、にひさんと一緒に作りたいです。



あたごやま平和研究所代表  
**田村 順玄**

岩国基地の拡大強化は続き、戦闘機に加えて米軍艦船の拠点基地に変貌してしまいました。この動きを阻止するため、「にひそうへい」さんを必ず国会に送るために頑張ります。

広島原爆「黒い雨」  
訴訟原告

**前田千賀**



にひさんは国会質問で黒い雨調査報告書の検討会を設置させました。裁判では再々傍聴され、判決後も手帳審査基準制定で上京されています。必ず国会に送りたい人です。



島根・自営業  
**安達久美子**

私は島根原発から約1.2キロの所に住んでいます。コロナ禍の中で事故が起きたらと思うとぞっとします。にひさんを国会に送り、再稼働を阻止してもらいたいと願っています。



岡山大学名誉教授  
**小松泰信**

私たちに、食料と多面的機能を供給する農業と、農業を基盤として成立する中山間地域の再興をめざして、日本共産党と「いつも現場主義。」のにひそうへい氏を応援します。

## 児童手当の差し押さえ撤回に

7人家族のAさんは、不況で収入激減し税金滞納に。残高73万の銀行口座に児童手当13万円が振り込まれると、鳥取県はその9分後に、全額13万73円を差し押さえ。高校生の長女が退学に。にひさんは「税務行政にも血も涙もある姿勢を示すために、13万円を返還させるよう検討すべきだ」と国会で追及。裁判で「権限を乱用した違法」と断罪され、県に返還を命じました。

写真左から●マツダ(広島・山口)の派遣切り問題で質問。●イージスアショア配備撤回へ地元有志が署名提出。●党演説会で玉城デニー知事(左4人目)らオール沖縄が応援。●夫婦別姓制度実現へ新婦人が法務相と懇談。

